

(地III53F)
平成27年6月11日

都道府県医師会
感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長
小森貴

中東呼吸器症候群（MERS）の国内発生時の対応について

「韓国における中東呼吸器症候群（MERS）への対応について」は、平成27年6月4日付（地III48F）、「韓国における中東呼吸器症候群（MERS）への対応に関する具体的な運用について」は、平成27年6月5日付（地III50F）をもって貴会宛お送りいたしました。

今般、韓国において、死亡例を含む感染者数が拡大していることを踏まえ、国内でMERSへの感染が疑われる患者が発生した場合に、患者への医療提供や二次感染が疑われる者に対する積極的疫学調査等の対応が迅速に行えるよう、下記事項について、厚生労働省健康局結核感染症課長より各都道府県等衛生主管部（局）長宛別添の通知がなされました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、貴会管下郡市区医師会、関係医療機関等に対する周知方について、ご高配のほどよろしくお願ひ申し上げます。

また、「中東呼吸器症候群（MERS）に関するQ&A」が厚生労働省ホームページにおいて、更新されておりますのでご確認のほど併せてお願ひいたします。

記

1. MERS患者からの二次感染が疑われる者への対応について

地方衛生研究所のPCR検査結果で陽性が出た場合、速やかにMERS患者からの二次感染が疑われる者に対する積極的疫学調査を開始することとなるが、当該調査の具体的な実施に当たっては、別添の国立感染症研究所「中東呼吸器症候群（MERS）に対する積極的疫学調査実施要領（暫定版）」（平成27年6月10日改訂）を参考の上、次の（1）及び（2）のとおり、当該患者との接触状況等に応じて、入院措置、健康観察又は外出自粛要請等の対応を行うこと。なお、（1）及び（2）の区分について、別紙1のとおり図示しているため、適宜参照すること。

また、積極的疫学調査を開始する都道府県等の要請に応じて、国立感染症研究所から疫学の専門家を派遣すること。

（1）疑似症の要件に該当する者

平成27年6月4日通知中「MERS疑似症患者の定義」のいずれかに該当する者については、感染症指定医療機関への入院措置

（2）疑似症の要件に該当しない者

ア 濃厚接触者

MERS患者と同一住所に居住する者又は必要な感染予防策（※）を講じずに、当該患者の

診察、搬送等に従事した者等については、当該患者と接触した可能性のある日から14日間の健康観察及び外出自粛要請

イ その他接触者

MERS患者と同じ病棟に滞在する等の接触があった者のうち上記アに該当しない者又は必要な感染予防策を講じた上で当該患者の診察、搬送等に従事した者等については、当該患者と接触した可能性のある日から14日間の健康観察

(※) 手袋、サージカルマスク（又はN95マスク）、眼の防護具、ガウンの装着等

2. MERS患者への医療提供体制について

MERS患者を入院させる医療機関については、当該患者の長距離移動による患者の負担及び感染拡大リスクを軽減するため、原則として、当該患者が発生した都道府県内において入院医療体制が完結するよう、あらかじめ、患者の発生を想定して、地域ごとに入院医療機関を確保すること。

なお、MERSについては、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号）第6条第3項で規定する二類感染症であるため、特定、第一種及び第二種感染症指定医療機関への入院が可能であるが、二次感染のリスクを最小限に抑えるため、原則として、陰圧制御の可能な病室に入院させること。

また、患者の治療に当たる医療機関の要請に応じて、国立国際医療研究センターから専門家を派遣すること。

3. 対応フローの一部変更について

国内でMERSへの感染が疑われる患者が発生した場合の対応については、平成27年6月4日通知の別添1「中東呼吸器症候群（MERS）疑い患者が発生した場合の自治体向け暫定的対応フロー」に基づいて行うこととしているが、当面の間、次のア及びイについて当該対応フローを一部変更すること。なお、改正後の対応フローは、別紙2のとおりであること。

ア MERS感染が疑われる患者が発生した場合、積極的疫学調査等を迅速に行い、二次感染のリスクを最小限に抑えるため、地方衛生研究所によるPCR検査と並行して、国立感染症研究所によるPCR検査を行い、早期に検査結果を確定させること。

イ 積極的疫学調査を効率的に行うため、地方衛生研究所のPCR検査結果で陽性が出た時点で、次に掲げる事項について、厚生労働省及び都道府県等の双方が公表すること。

（公表項目）

- ・地方衛生研究所の検査結果
- ・患者の情報（年代、性別、滞在国、症状、接触歴、入国日、居住都道府県名）
- ・積極的疫学調査の開始

参考資料

別紙1：国内でMERS患者に接触した者への対応について

別紙2：中東呼吸器症候群（MERS）疑い患者が発生した場合の自治体向け暫定的対応フロー（当面）

別添：国立感染症研究所「中東呼吸器症候群（MERS）に対する積極的疫学調査実施要領（暫定版）」（平成27年6月10日改訂）

（参考ホームページ）

厚生労働省

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekakukansenshou19/mers.html>

国立感染症研究所

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/diseases/alphabet/mers/2186-idsc/2686-mers.html#n iid>